

案内

第17回 看護教育研究学会学術集会

日時：10月14日(土) 9:30～16:30
会場：日本大学文理学部百周年記念館2階国際会議場(東京都世田谷区)
テーマ：変革の時代における看護教育—忠恕の心でつながる看護をはぐむには
プログラム：学術集会長講演「“忠恕の心”を育てる在宅看護特別教育プログラム—3学年から就職後3年間の一貫した継続教育」小竹久美子(奈良県立医科大学教授)／特別講演「地域の暮らしや物語に寄り添うケア」武田以知郎(明日香村診療所長)／ほか
参加費：[当日] 6000円、学生(大学院生も含む) 1000円
※学生は学生証を提示
問い合わせ先：第17回学会事務局
E-mail: congress2023@nihonkango.jp
URL: <http://nihonkango.jp/conference.html>

案内

日本看護技術学会 第21回学術集会

日時：10月14日(土)～15日(日)
会場：市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市市民会館)、熊本市国際交流会館(熊本県熊本市)
テーマ：ニューノーマル時代と看護技術
プログラム：キーセッション1 会長講演「ニューノーマル時代の看護技術」前田ひとみ(熊本大学大学院生命科学研究部)／2 特別講演「X線CT導入による考古学的史観の変革—土器中のタネやムシが語る新たな世界」小畑弘己(熊本大学大学院人文社会科学研究所)／3「ニューノーマルにおける技術教育(シミュレーション教育を中心に)」山内豊明(放送大学大学院文化科学研究科)／4「睡眠研究の最新知見を看護技術につなげる」神林崇(筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構)／5「看護職による健康長寿支援策：人生100年時代のメディカルフィットネスについて」田中喜代次(筑波大学名誉教授)、吉永砂織(宮崎大学医学部看護学科生活・基盤看護科学講座)、横山有里(有限会社マリエフィットネスサポート、フィットネスアドバイザー・健康運動指導士)、久米野竜太(株式会社コクア、健康運動指導士)／6「新しい生活様式での子育

て支援」江上千代美(福岡県立大学看護学部)、田中幸夫(朝倉市子ども未来課)、石橋美穂(朝倉市子ども未来課)／7「看護技術の可能性—COVID-19 パンデミック下での創造的実践から」川嶋みどり(健和会臨床看護学研究所)／ほか
参加費：[当日] 会員1万1000円、非会員1万2000円、学生(基礎教育課程) 2000円
問い合わせ先：運営事務局
株式会社コンベンションサポート九州(学会サポートセンター熊本)
〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1-14-35 クロススクエア熊本九品寺7F
TEL: 096-373-9188
FAX: 096-373-9191
E-mail: jsnas21@higo.co.jp
URL: <https://jsnas21.secand.net/index.html>

案内

第25回看護国際フォーラム (Web開催)

日時：10月28日(土) 13:00～16:20
テーマ：看護の未来を拓く起業という視点—地域における看護実践から
プログラム：「自由に看護し暮らすための選択肢としての起業・複業」吉江悟(一般社団法人Neighborhood Care代表理事)／「日本の看護を世界に輸出しよう！」川添高志(ケアプロ株式会社代表取締役)／「高齢者ケアの変革：在宅ケア組織の看護師が導く、エイジフレンドリーな環境でのパーソンセンタードケア—地域との協働を通して」(通訳あり) Sarit Orlofsky(ベース大学校看護学部准教授、在宅医療サービス Sterling Care, Director)／総合討論 吉江悟、川添高志
参加費：無料(定員500名、先着順)
参加申込方法：下記Webサイトより
URL: <https://forms.gle/BFDJRqZf-ChEkPzCx6>
申込締切：10月20日(金)
問い合わせ先：事務局
大分県立看護科学大学内
〒870-1201 大分県大分市大字廻栖野2944-9
TEL: 097-586-4300(代表)
E-mail: forum2023@oita-nhs.ac.jp
URL: <https://www.oita-nhs.ac.jp/site/generalpublic/25th-forum.html>

案内

第8回神戸看護学会学術集会 (Web開催)

日時：10月28日(土)～12月3日(日)
会場：交流集会のみ神戸市看護大学(10月28日)
テーマ：地域の人々のセルフケアを支える看護
プログラム：集会長講演「地域の人々のセルフケアを支える看護—子どもと家族のセルフケア支援」／教育講演1「なぜ今、『健康のまちづくり』!?—健康の社会的決定要因に見る未来のまちづくり」／2「オランダ発“ポジティブヘルス”とその実践」／シンポジウム1「小児神経難病者と家族が地域で生き続けるための力とそれを発揮するための支援」／2「コロナ禍の看護学実習 送り出す側と受け入れ側のつながりを再確認しよう!」／テーマセッション1「多領域・多施設の CNS の連携による地域で生活する人々の支援」／2「ヤングケアラーの支援について考える」／3「リカレント教育について考える」／交流集会 学生企画「学年を超えた『私らしく』学ぶ力の伝承」
一般参加登録：10月1日(日)～12月3日(日)
参加費：会員3000円、非会員4000円、学生500円
※学生に大学院生や認定看護師教育課程の研修生は含まない
参加登録方法：下記Webサイトより
問い合わせ先：学術集会事務局
〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学内
E-mail: gakujuutsu2023@kobbeans.jp
URL: <https://gakujuutsu.kobbeans.jp/>

案内

第54回(2023年度)日本看護学会 学術集会(ハイブリッド開催)

日時：[現地会場] 11月8日(水)～9日(木)／[オンデマンド配信] 11月27日(月)～12月27日(水)
会場：パシフィコ横浜(横浜市区)
テーマ：看護職の働き方を変え、新たな看護の価値を創造しよう
プログラム：基調講演「看護職の働き方を変え、新たな看護の価値を創造しよう」高橋弘枝(日本看護協会会長)／特別講演1「働き方改革とウェルビーイング」前野隆

司(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授)／教育講演1「看護におけるPositive Management」手島恵(千葉大学大学院看護学研究院教授)／2「ケアの意味を見つめる事例研究」野口麻衣子(東京医科歯科大学在宅・緩和ケア看護学教授(キャリアアップ))／シンポジウム4「2040年に向けた多様な働き方について考えよう—多様で柔軟な働き方の選択肢を増やすために」小村由香(日本看護協会労働政策部看護労働課長), 佐藤久美子(川崎幸病院副院長兼看護部長), 佐藤美幸(大阪府済生会吹田病院看護部長), 新島泰久也(サイボウズ株式会社チームワーク総研コンサルタント)／5「看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト／シェア」小森久美子(市立野村病院看護部長), 浅香えみ子(東京医科歯科大学病院副院長／看護部長), 高長雅美(富山県立中央病院看護部長)／6「現場のデータが未来を変える—看護政策推進のためのエビデンス構築をめざして」中山健夫(京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野教授), 草野とし子(滋賀県看護協会会長), 吉田学(多摩大学医療・介護ソリューション研究所客員教授)／7 日本専門看護師協議会合同企画「専門看護師の活動から見出す新たな価値」市原真穂(千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科教授), 諏訪部高江(訪問看護ステーションほのか, 地域看護専門看護師), 加藤智子(聖隷浜松病院, 家族支援専門看護師), 福田友秀(武蔵野大学看護学部, 急性・重症患者看護専門看護師), 河野伸子(横須賀共済病院, 精神看護専門看護師), 山西雅子(日本看護協会認定部部長)／特別企画1-1 感染拡大に備える看護提供体制の確保に関する調査研究助成事業調査研究報告「コロナ禍における産科看護提供体制の実態と課題」「新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設の運用および入所者への看護に関する実態調査—新興感染症への備えと新たな看護方法の創出に向けた基礎的研究」脇本寛子(名古屋市立大学大学院看護学研究科教授), 中畑千夏子(長野県看護大学人間基礎科学講座病態・治療学分野講師, 認定看護師教育課程感染管理分野主任教員)／1-2 感染拡大に備える看護提供体制の確保に関する調査研究助成事業調査研究報告「新興感染症発生時における感染管理認定看護師の役割および次のパンデミックに向けた看護専門職の育成に関する研究」「新型コロナウイルス感染症の更なる波に向けた

保健所の体制整備の充実に関する調査」林智世(三重大学医学部附属病院副看護部長), 加藤典子(大分県立看護科学大学看護学部教授)／2「ポストコロナを考える, 2040年に向けた看護職員の需給推計」石川ベンジャミン光一(国際医療福祉大学大学院医学研究科教授)／3「データの力で看護の価値を示そう!」秋山智弥(名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター教授), 楠岡誠(海南医療センター看護部長), 十鳥依利子(藤枝市立総合病院看護副部長)／交流集会1「国際保健・国際看護政策に参画する看護職のキャリア構築の実際と支援のあり方」虎頭恭子(JICAラオス持続可能な保健人材開発・質保証制度整備プロジェクトチーフアドバイザー), 芝田おぐさ(WHO西太平洋地域事務局テクニカルオフィサー), 神馬征峰(東京大学大学院医学系研究科名誉教授)／2「レジリエンスを高めるメンタルヘルスケア—困難を乗り越え成長する力に変える個人, チーム, 組織」高橋晶(筑波大学医学医療系災害・地域精神医学／茨城県立こころの医療センター／筑波メディカルセンター病院精神科), 萱間真美(国立看護大学校大学校長)／3「労働者の健康を支える産業保健体制のこれから—働く人を支える保健師, 看護師の活動」豊田将之(トヨタ産業保健師事務所代表), 相良真由美(神奈川産業保健総合支援センター相模原地域産業保健センター登録保健師・コーディネーター), 橋本久美子(聖路加国際病院相談支援センターアシスタントナースマネージャー)／7「病院の外來・診療所における在宅療養支援の強化に向けた人材育成—研修プログラムの策定と試行結果から考える」田上京子(日本看護協会医療政策部医療制度課), 栗原サキ子(袖ヶ浦さつき台病院院長付き顧問, 小串路恵(生協浮間診療所診療所統括師長)／セミナー1 論文審査・編集委員会企画「論文執筆のポイント」小林京子(聖路加国際大学大学院看護学研究科教授)／2 Joanna Briggs Institute (JBI) 連携センター合同企画「根拠に基づく看護実践」植木慎悟(九州大学大学院医学研究院准教授／The Japan Centre for Evidence Based Practice (JCEBP) 役員)／3「オーダーメイドの『まなび』の進め方—『看護師のまなびサポートブック』『生涯学習支援ガイドブック』による看護職としての歩みサポート」太田真里子(日本看護協会教育研究部部長)／4「医療・看護に係る国際動向—グローバルに活躍する看護職の活動報告」手島恵(国際看護師

協会(ICN)理事, 千葉大学大学院看護学研究科教授), 安西恵梨子(WHO西太平洋地域事務局ナースング・オフィサー)／5「新たな看護実践能力と習熟段階(ラダー)による人材育成の考え方」吉川久美子(日本看護協会常任理事)／ほか
参加費(税込): [当日参加+オンデマンド配信] 会員1万4850円, 非会員1万9800円, 学生5500円
問い合わせ先: 運営事務局
株式会社社募張メッセ 事業企画課
〒261-8550 千葉県美浜区中瀬2-1
TEL: 043-296-0623 (平日9:00～17:30)
FAX: 043-296-0529
E-mail: 2023osaka@jnakakkai.jp
URL: <https://2023yokohama.jnakakkai.jp/index.html>

案内

日本看護診断学会 学術活動委員会主催研修会

日時: ①11月25日(土) 13:30～16:00
②2024年1月20日(土) 13:30～16:00
会場: 東京慈恵会医科大学西新橋校舎2号館(東京都港区) ①803会議室, ②1403会議室

プログラム: ミニ講義「看護理論について」佐藤正美(東京慈恵会医科大学)／「看護診断『セルフケア不足』の背景理論について」本田裕美(東京医科大学病院)／「小グループ演習」佐藤正美, 本田裕美, 石川ふみよ(上智大学), 長家智子(第一薬科大学)／発表とディスカッション ※①と②は同じ内容

対象: 現場の看護師の客観的な「看護判断」について, 「指導・教育したいけれども何をどうやればいいか」「実践と理論を解釈して客観性を伝えたいが, 難しい」「ラダー教育の中に, 看護独自の判断を育成するにはどうしたらよいか」で悩む方 ※よく遭遇する事例を振り返りながら学ぶ
定員: 各回30名(先着順)

参加費: 学会員無料, 非会員2000円

申込方法: 下記Webサイトの申し込みフォームより

URL: <https://forms.gle/w9gX-GVPA3VwJp5uT7>

問い合わせ先: 本田裕美

E-mail: hondy@tokyo-med.ac.jp

案内

第43回

日本看護科学学会学術集会

日時：12月9日(土)～10日(日)

会場：海峡メッセ下関(山口県下関市)

テーマ：未来を拓く看護のサイエンスと
アート：伝統と革新の融合

プログラム：会長講演「看護サイエンスと看護実践の妙味」田中マキ子(山口県立大学学長)／特別講演「進化するケア—米国からのメッセージ」Barbara M Bates-Jensen (UCLA教授)／教育講演「生きがいを実現できる包摂社会 持続可能な地域医療—地域包括ケアシステム、健康、多職種連携」加藤節司(社会医療法人仁寿会)／「SDGsと若者のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、ジェンダー」勝部まゆみ(公益財団法人ジョイセフ)／「未来を拓く看護と哲学」小川仁志(山口大学)／「健康格差社会—何が心と健康を蝕むのか」近藤克則(千葉大学予防医学センター社会予防医学研究部門)／「ライフコースアプローチの視点からの母子保健—エコチル調査がめざすもの」山縣然太朗(山梨大学大学院)／「精神看護学におけるスケール開発の意義と課題」矢田浩紀(山口県立大学看護栄養学部看護学科)／シンポジウム「高度実践看護師の展望」川本利恵子(湘南医療大学)、村嶋幸代(大分県立看護科学大学)、樽松久美子(北里大学病院)、福永ヒトミ(日本医科大学武蔵小杉病院)／日本NP学会理事長)／「看護臨床判断のバースベクティヴ—教育から研究へ」三浦友理子(聖路加国際大学大学院看護学研究所)、細田泰子(大阪公立大学看護学部看護学科)、西村礼子(東京医療保健大学医療保健学部看護学科)／「人生の最終段階における医療のサイエンスとアート」田村恵子(大阪歯科大学医療イノベーション研究推進機構事業化研究推進センター地域医療等連携部門)、小川朝生(国立がん研究センター先端医療開発センター、東病院精神腫瘍科)、太田多佳子(松山ベテル病院医療相談室・地域医療連携室)、田代志門(東北大学大学院文学研究科)／「看護とDX—その可能性と展望」齊藤奈緒(宮城大学人間・健康学系・看護学群看護学領域成人看護学領域)、村岡修子(NTT東日本関東病院)、坂田信裕(山梨大学教育統括機構大学教育・DX推進センター)／パネルディスカッション「M-GTA」による領域密着型理論を実践に活かす」木下康仁(聖路加国際大学看護学研究所)、唐田順子(山

口県立大学)、長山豊(金沢医科大学)／「性の多様性に応える—当事者、LGBTQ支援者の視点からみた医療現場の課題」廣川衣恵(スマイルオフィスなないろ)、藤井ひろみ(大手前大学国際看護学部)、藤原直(LGBT活動家、講演家)／「人工知能を活用した新しい看護実践・看護研究」福井小紀子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科在宅ケア看護学分野)、村山陵子(藤田医科大学社会実装看護創成研究センター保健衛生学部)、升川研人(東北大学大学院医学系研究科緩和ケア看護学)／市民公開講座「文化への科学的接近」馬場良治(選定保存技術者)／ほか
参加費：[当日(現金のみ)] 会員1万3000円、非会員1万5000円、外国人留学生・海外に居住する外国人2000円、懇親会7000円
問い合わせ先：運営事務局
株式会社JTBコミュニケーションデザイン
〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル4F
TEL: 092-751-3244
FAX: 092-751-3250
E-mail: jans43@jtbcom.co.jp
URL: <https://www.jans43.org/index.html>

案内

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会(ハイブリッド開催)

日時：[現地会場・ライブ配信] 2024年1月6日(土)～7日(日)／[オンデマンド配信] 2024年1月8日(月・祝)～2月12日(月・祝)

会場：北九州国際会議場(北九州市小倉北区)

テーマ：「自分らしく生きる」を支える公衆衛生看護活動を考える—新たな地域包括ケアの扉を拓く(ひらく)

プログラム：会長講演「『自分らしく生きる』を支える公衆衛生看護活動を考える—新たな地域包括ケアの扉を拓く(ひらく)」尾形由起子(福岡県立大学教授)／基調講演「健康格差縮小に向けた取組—今後の地域包括ケアの展開にむけて」近藤尚己(京都大学大学院教授)／特別講演「公衆衛生を衛る保健師の育成に向けて」村嶋幸代(大分県立看護科学大学学長・理事長)／公衆衛生看護セミナー1「公衆衛生看護におけるアドボカシー—保障されるべき生活・健康がまもられていない人々にむけて」鳩

野洋子(九州大学大学院教授)／2「アフガンに命の水を—中村哲氏が遺したもの」藤田千代子(ピースジャパンメディカルサービス[PMS] 総院長補佐、ベシワール会理事)／3「公衆衛生看護におけるヘルスヒューマニティーズ—保健師の人間性を示す態度教育の足掛かりとして」麻原きよみ(聖路加国際大学大学院看護学研究所教授・研究科長)／4「データヘルスの効果的な推進—結果の出る保健指導に向けて」阿波友理(合同会社ヘルスサポートラボ)、中津留深雪(合同会社ヘルスサポートラボ)／5「健康長寿社会を実現するメディカルフィットネスの提案」鶴田来美(宮崎大学教授)、吉永砂織(宮崎大学准教授)、田中喜代次(筑波大学名誉教授)／6「くつ王に学ぶ! 感染症の最新情報—感染症の基礎と現状」忽那賢志(大阪大学大学院教授)／7「自分らしいキャリアデザインと政策目標の実現のためのキャリアパス—自治体保健師の立場から」清田啓子(北九州市総務局安全管理担当部長)／シンポジウムA「新たな地域包括ケアの扉を拓く(ひらく) 地域包括ケアシステムの構築」樋口千恵子(特定非営利法人たながの(家理事長)、山口のり子(田川市立病院医療支援センター元副センター長兼患者相談室長)、甲斐優子(大分県立看護科学大学教授)、矢津剛(矢津内科消化器科クリニック理事長・院長)／B「多様化する地域保健ニーズを支える保健師の人材育成を考える—統括保健師の役割と実践から」五十嵐久美子(厚生労働省健康局健康課保健指導室室長)、松本珠実(全国保健師長会会長)、丹田智美(北九州市小倉南区役所保健福祉担当部長)／C「『子どもを聴く』を活かす保健師の役割をもう一度考えてみよう♡」中板育美(武蔵野大学教授)、大久保真紀(朝日新聞社編集委員)、後藤智江(福岡市早良区保健福祉センター子育て支援課課長)／パネルディスカッションA「地域・職域連携のカギ「健康経営」とは—いまこそ連携強化のとき」住徳松子(アサヒグループジャパン株式会社、統括保健師)、上村景子(全国健康保険協会福岡支部企画総務部保健グループ、保健専門職)／B「公衆衛生看護技術の明確化—コロナ後の基礎から現任教育へのシームレスな人材育成を考える」佐伯和子(富山県立大学教授)、岩本里織(神戸市立看護大学教授)、宇野千賀子(滋賀県健康福祉部健康寿命推進課参事、統括保健師)／C「健康危機管理—一次の災害に備えた、平常時の準備と人材育成」山内るみ(熊本県阿蘇市健康増進課課長)、吉

富豊子（大分県福祉保健部健康づくり支援課地域保健推進監）、今福華枝（福岡県朝倉市健康課課長）／D「地域の実態と健康課題の可視化による、根拠に基づく政策の意思決定に向けた地域診断」濱野強（京都産業大学教授）、中尾裕之（宮崎県立看護大学教授）、平田佑三郎（長崎県松浦市地域包括支援センター、保健師）／朝活ミニセミナー「Let's Enjoy Exercise—多世代交流運動プログラムの紹介」／拡大市民公開講座「住民サミット&ワールドカフェ in 福岡—住民による住民のための健康づくり」／ほか
参加登録期間：[後期] 11月6日（月）～2024年2月12日（月・祝）
参加登録方法：下記Webサイトの申込フォームより
URL：<https://japhn12.yupia.net/sanka.html>
参加費：[後期・当日会場受付] 会員1万1000円、非会員1万2000円、学生5000円
※学生はフルタイムの院生を含む
問い合わせ先：事務局
福岡県立大学
〒825-8585 福岡県田川市伊田4395
E-mail：japhn12@fukuoka-pu.ac.jp
運営事務局：株式会社ユビア
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21
TEL：052-872-8101（平日10:00～16:00）
FAX：050-3737-7331
E-mail：japhn12@yupia.net
URL：<https://japhn12.yupia.net/index.html>

案内

第5回日本看護シミュレーションラーニング学会学術集会

日時：2024年2月12日（月・祝）
会場：東京都立大学「荒川キャンパス（東京都荒川区）」
テーマ：シミュレーション基盤型看護教育のエビデンスと質保証
プログラム：基調講演「アクティブラーニング；ルーブリック評価の活用と評価（仮）」
松田岳士（東京都立大学大学教育センター教授、教学IR推進室データ管理・分析部門長）／特別講演1「医療施設におけるシミュレーション基盤型教育と質評価（予定）」
Ms. Sabrina Koh (Deputy Director, Nursing Education and Development (NED), Sengkang General Hospital, Singapore)／2「ホー

ムケアにおけるシミュレーション基盤型教育の有用性と評価（予定）」Ms Torunn Strømme (Ph.D) (Department of Quality and Health Technology, University of Stavanger, Norway)／ワークショップ1 研修企画委員会企画「研修企画のエビデンスと質保証」阿部幸恵（東京医科大学医学部看護学科教授）／2 研究活動推進委員会企画「シミュレーション研究のエビデンスと質保証：教育・実践」野島敬祐（京都橘大学看護学部准教授）／一般演題（口演）／交流集会
事前登録期間：11月1日（水）～2024年1月20日（土）
参加費：[事前登録] 会員6000円、非会員7000円、[当日] 会員7000円、非会員8000円
※大学学部生（大学院生は除く）・専門学校生は当日受付のみ・学生証提示で無料
問い合わせ先：事務局
東京都立大学荒川キャンパス織井研究室
E-mail：jsl5-jim@janssl.jp
運営事務局：株式会社ユビア
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21
FAX：050-3737-7331
TEL：052-872-8101（平日10:00～16:00）
E-mail：jsl5@yupia.net
URL：<https://janssl5.yupia.net/index.html>

※掲載情報は2023年9月20日時点の内容です。学会開催の有無など、最新の情報は主催元にご確認ください。